

第3回環境再生ワーキンググループ会議

日 時：平成17年12月21日（水）19：00～21：00

場 所：役場第一会議室

参加者：梶本重幸、伊藤公、中村忠充、久慈正良、月舘勝男、畠山勉

計6名（順不同、敬称略）

配布資料： ・青森・岩手両県の撤去進捗状況

■ 討議事項：活動方針と今後の検討項目

7月以降不在となっていたグループリーダーの選任と、今後の活動方針について。

■ 討議内容と決定事項：

1 グループリーダーの選任

- ・伊藤公委員に決定。
- ・伊藤公委員から、各グループにおいてサブリーダーを設けることが提案される。これについては各グループリーダーに一任することになる。1月24日開催予定の第12回田子町県境不法投棄原状回復調査協議会の議題として取り上げる。

2 両県の今年度撤去進捗状況について

- ・岩手県では既に今年度の撤去予定量を達成することは難しいとしているが、青森県の場合は達成可能か。現在の進捗率を見る限り、難しいのではないか。
- ・青森県では、昨年度は搬出予定量に対して3分の1程度しか撤去ができていないが、この遅れをどの時点で挽回する考えがあるのか。
- ・田子町民として、今後も撤去進捗状況についてはその都度意見することが重要。

■ 要請要望事項・資料提供要求など

TCVで放送している青森県の撤去進捗状況の報道の仕方について。現在は数値のみの表記であり、進捗状況が分かりづらい。グラフ化するなどビジュアル面の工夫を要望する。

■ 次回開催予定及び日程

次回開催予定：事務局と伊藤グループリーダーとで協議した上で次回開催日時決定